



多文化共生時代の福祉を考える

こころの家族

No.358

2024年7・8月

在日韓国民団をどう存じますか

韓流文化の影響もあり韓国に旅する人は増え、大阪のコリアンタウンには年間200万人の若者が訪れる。日本に住む外国人は、多い順に、中国、ベトナム、次が韓国。その数45万人。韓国人の共同体の代表的組織が在日大韓民国民団である。在日1世たちは、あらゆる差別と偏見に耐えながら相互扶助や韓国独特の人情の文化で共同体をつくった。

1946年10月3日に組織され、在日韓国人の法的地位向上、文化向上、国際親善と平和統一実現のために多くの行事を開催。県ごとに地方本部49ヶ所、支部が約280ヶ所。全国にある会館は韓国人1世の血と涙の結晶と言える。

支部では同胞同士の結婚の世話や、婚姻届、出生届、死亡届

などをハングルで書く代筆業務や税務申告の書類作成の手伝いから進学などの世話など、さらに、キムチ作り教室、ハングル教室などを開き、国際交流も進めている。

米国では外国籍者に英語と母国語を教える義務があり、母国の伝統文化に触れる権利を与えている。

私は、2000年厚生省「社会的な援護を必要とする人々のための新しい福祉の在り方検討会」の委員として、民団を紹介し、支部へ教育・文化・福祉の専門家の派遣を提案したことがある。

日本ではあまり知られていないが、公民館や社会福祉館の役割を果たしている民団は地域社会に貢献している。

社会福祉法人こころの家族
尹基 (Tsuchi Moto)



5月12日、故郷の家で母の日の記念写真 (6~7ページ参照)

感動を呼んだ「星野富弘花の詩画展」

2~3p

特集 | 故郷の家各施設で母の日イベント多彩に

6~7p

尹基理事長に大統領からカーネーション ……4p

東京の施設長に高橋千津子さん ……4p

ネパール出身職員が本場のカレーを ……5p

「星野富弘花の詩画展」盛況でした 故郷の家・東京



星野富弘さん

1946 年、群馬県に生まれる。体育の教師をしていた 70 年、クラブ活動の指導中に頸髄損傷、手足の自由を失った。1972 年から口で筆をくわえて詩や絵を描き始め、雑誌や新聞に詩画作品やエッセイを連載。また、82 年から全国各地で「花の詩画展」を開催。

91 年、群馬県勢多郡東村（現みどり市）に村立富弘美術館開館。2005 年、（新）富弘美術館開館。著書多数。

こころの家族 319 号（2018 年 1・2 月号）のインタビューに登場していただいた。2024 年 4 月 28 日永眠。享年 78 歳。



5 月 10 日～19 日、「故郷の家・東京」の地域交流スペースにて「星野富弘花の詩画展」が開かれた。主催は地元に住民のみなさんもメンバーとして参加した「江東地域星野富弘花の詩画展を開く会」（会長・田内基）。

開催直前の 4 月 28 日に星野さんが逝去されるという思いがけない出来事があり、詩画展は急



遽「追悼展」となったが予定通り開催。近隣の人々や

訃報を聞きつけて近郊から駆けつけた人々も加わり、メディアに取り上げられるなど注目を集め、盛況となった。来場者たちは 50 点の詩画作品を丁寧に鑑賞、感動にひたっていた。

会期中の 5 月 12 日には「母の日コンサート」としてサクソフフォンコンサートも開かれた（6 ページも参照）。

詩画展を終えて

田内 基

今回の詩画展については近隣自治会、協力教会牧師会をはじめ、多くの支援者によって「地域密着型」のイベントが実現したことを大変うれしく思います。

また近くにお住まいのボランティアの方々熱心なご奉仕によって当日の運営がスムーズに行われましたことは、画期的なことで深く感謝いたします。

オープニングセレモニーに来てくださった来賓の方々、



開催初日、かわいい歌とダンスを披露してくれた地元・しおかぜ保育園の園児たち

歌とダンスでお祝いしてくださったしおかぜ保育園の園児の皆さん、「感動は生きる力」のご講演をしてくださった富弘美術館の聖生清重館長、魂のサクソフフォン演奏をしてくださった岸義弘牧師に厚く御礼を申し上げます。詩画作品をじっくり観賞してくださり、感動をことばにしてアンケートを書いてくださった皆さんにも感謝いたします。

「富弘さん、天国からの応援ありがとうございます」

（江東地域星野富弘花の詩画展を開く会会長、社会福祉法人こころの家族理事長）

富弘さん、ありがとう

高良順（コウヤンスン）



33年前、群馬県にある「村立富弘美術館」に富弘さんの詩画を観に行き、鑑賞の後の余韻にひたりながら

帰る途中、車椅子で散策なさる詩画作家の星野富弘さんと偶然出会った。あの時の出逢いが、今回の花の詩画展につながった事は、夢の様です。今もあの時の感動が忘れられない。

詩画展の10日間の日数の間、私は展示会場を周り一点一点詩画作品に「ありがとう」「ありがとう」と声掛けしていた。

会場内のいたる所で、多くの皆さんに喜ばれ感謝されている状況を感じた時、こころが張り裂けそうだった。

あの時からずーと私の心の中に繋がり、私にとつての生きる勇氣でした。

富弘さん！ほんとうにありがとう！（故郷の家・東京入所者）

すべてが新鮮でした

杉本昌典

私は故郷の家・東京の近隣のマンションの自治会長をしています。日頃からイベントを

企画し皆に楽しんでもらう事を生き甲斐として活動しています。故郷の家・東京には地域交流スペースがあるので、数年前より当自治会とは交流がありました。今年1月頃に花の詩画展というイベントを企画しているが、その準備から手伝ってもらえな



いかとの話があり、お手伝いすることにしました。

私は星野さんのことを全く知らないところからスタートしましたので全てが新鮮で、初めて観る作品群はとても個人的で魅力があり、星野さんの人生を知れば、その情熱や周囲の人への思いやりが感じ取れました。今回の詩画展にはボランティアの方々も参加し、また多くの協力者に知り合えたことも大変嬉しく思っています。（自治会長）

富弘ワールドの虜

神成尚亮

開催に先立って富弘美術館で本物の詩画を拝見するや、すっかり富弘ワールドの虜になってしまいました。星野さんの詩画には命の尊



厳、母への敬意、人々に対する感謝や優しい気持ち等、人間として大切な要素が全て盛り込まれています。そして、本来人間が生まれた時から備えている素晴らしい能力、生きる力、勇氣、希望などを自然な形で導き出してくれま

す。今、世界を見渡すと各地で戦争が絶えず、日本でも安易に人を殺したりする世の中だからこそ、星野さんの生き様や詩画の世界を一人でも多くの方々に知ってもらいたい。そんな思いを強く持ちました。（元日本テレビディレクター）



野さんの生き

様や詩画の世界を一人でも多くの方々に知ってもらいたい。そんな思いを強く持ちました。（元日本テレビディレクター）

寄せられた感動の声

来場者のみなさんに「心に残った作品」や感想を自由に書いていただきました。その一部をご紹介します

＊「神様がたった一度だけ」の詩は、何度読んでも、聞いても涙が滲み出てきてしまいます。自分が年をとってきて、なお一層富弘さんのことばが心にしみみます。

＊大変な困難の中、心にひびく作品を命がけで制作されたことに大変、感動しました。つらいとき、困ったときにも心豊かに生き抜くことが大切だと痛感しました。

＊富弘美術館に行きたく思いながらも実現できずにおりましたが、江東区で作品を拝見でき、感謝しています。

＊印象的な作品は「傷—れんぎょう」です。日頃訪問ヘルパーの仕事に従事しています。身に沁みました。

＊「木の葉、同じ重さ」。特にどくだみの絵。言葉にしてもみると、実に美しいものだと感じました。心が洗われたひと時でした。

＊「この苦しみ きっと意味がある。いつかきつとわかる時がくる」「弱いから折れないのさ」

自分に向き合う時間ができ、とても良かったです。

＊自分がいかに鈍感であったかと思いました。人生で「傷

も大事ですね。つまらないではなく、平凡な日々も大事。今日はいつともよりは感じ、考える機会となりました。

＊あなたが苦しむことなく成功したとしたら、誰かがあなたの代わりに苦しんでくれたのです——どきつとしました。

＊くちなしの花。ひとの悪口を言うのはよそう。一番最初に聞くのは自分の耳だから！わかっていてもなかなかそれができない自分。反省させられました。

＊「命一式」の作品が心に残りました。神様からお借りしているこの「命一式」。今までの人生でどんなふうに使ってきたか、神様を知るまではそんな風に考えたことなどありませんでした。

＊「いのちより大切なものがあると知った日、生きてるのが嬉しかった」このことばにほっとします。もう私は私自身を生きていないんだ：私の内に生きているキリストを生きてほしい！なんという慰めでしよう！

＊私はかなり生きています。悲しみに心を痛めている中で、一番心にしみました。

大統領からカーネーションの花

韓国の「父母の日」で尹基理事長に

5月3日、韓国ソウルで第52回「父母の日」記念行事（韓国保健福祉部と大韓老人会共催）があり、当法人こころの家族の尹基理事長が招かれ、尹錫悦大統領から直にカーネーションの花を胸につけていただくというシーンがあった。

韓国では日本のように母の日と父の日を別々に



在日同胞の世話をしている」と紹介された。その後大統領がひとりひとりの胸にカーネーションの花をつけた。

尹大統領が父母の日の記念式に参加したのは初めて。大統領は、「大韓民国の発展は両親世代の賢さと努力によるもの」と敬意を表し、「幸せな老後のために政府が最善を尽くす」と約束、年金増額や介護費支援を打ち出した。

新施設長に

高橋千津子さん

故郷の東京



4月1日、故郷の家・東京の施設長に高橋千津子さんが就任しました。

高橋さんは東京生まれ。1981年、映画会社「東映」の教育映画のシナリオ・ハンティングで「木浦・共生園」を訪れたことが尹基理事長と田内文枝総括理事との出会いでした。その後、映像のスクリプター（記録や管理に関わる仕事）として活躍するなかで「在日韓国老人ホームを作る会」などを手伝い、85年に韓国に留学。95年に完成した映画「愛の黙示録」では監督補として映画製作にも参加しました。

55歳で介護を本格的に勉強したいと、早稲田速記医療福祉専門学校に入学。介護福祉士、居宅介護支援専門員の資格を取得。その5年後、故郷の家・京都が開設され当法人に入職。そこで出迎えてくれたのが介護職員たちに「名物先生」と慕われた大松節子さん（会報356号に掲載）でした。大松先生の指導を受けケアプランセンター故郷の家・京都居宅介護支援専門員となり、その後

法人本部の福祉資源開発室課長も務め、東京に帰郷。別事業所で介護の仕事に従事していました。

高橋さんは、働きながら利用者にもなる「ケアハウスに住むケアマネージャー」のモデルケースになるのが夢。ご利用者の見事な最期に立ち会ったことから「献体」の手続きもとりました。「自分が働きたい職場、自分が入居したい施設を目指したいです」と。

異動

7月1日、故郷の家・神戸の施設長に朴正米（パクチョンミ）さん（前故郷の家・東京施設長）が、社会福祉法人こころの家族事務局長に松下良平さん（前故郷の家・神戸施設長）が就任しました。

声楽家から介護の世界に飛び込んだ朴施設長は2005年、故郷の家・神戸の施設長を皮切りに故郷の家・京都、故郷の家・東京の施設長を歴任。「日本に来て26年。その中で神戸は私の第2の故郷です。住みやすく馴染みある神戸で職員に支えてもらいながら楽しく働けたら」と。

松下新事務局長は「こころの家族の40周年に向けて、また韓国・木浦共生園100周年に向けてお手伝いできることがあれば」と、話しています。

ネパールからやってきた職員たちが腕をふるって 今日のお昼はダルカレー



左からマハルジャン・サンジブさん、デブコタ・アンキタさん、バツタライ・ビスルさん、ズワディ・パルバティさん

故郷の家に昨年、ネパールから4人の特定技能生がやってきました。同施設で働き始めた奇しくも同日の今年6月14日、「ネパールの日」と名付けられた職員ランチが開かれ、実習生自ら料理したネパールのお国料理ダル(豆)カレーに職員たちが舌鼓を打ちました。クローブやターメリックなどこだわりのスパイスで調理した本格的カレーとチャイ

は大好評。食材となったスパイスの香りの話題で盛り上がり職員たちも職種を越えた交流の時間となりました。
ネパールから来日し働いているのは、マハルジャン・サンジブさん(31歳)とバツタライ・ビスルさん(24歳)、デブコタ・アンキタさん(27歳)、ズワディ・パルバティさん(31歳)。4人とも生まれたときから祖母と一緒に暮らし、おじい

職員さん登場⁽²⁴⁾

ちゃんおぼあちゃんと日本が大好きだったことから資格を取得。昨年、正職員として4人は故郷の家で初めて会いました。アンキタさんは2017年から約3年間、留学生として東京に住み日本語学校に通い日本語をマスター。ほかの3人は母国で日本語の勉強をして来日。ご利用者とは豊かな表現力で言葉の壁を崩し「会話」。温かな介護でご利用者を癒やしています。

職員たちが舌鼓

「ネパールの日」は、4人自宅ではネパール料理を自炊していることを聞いた辻野やす子施設長が多文化の食を介して職員間の交流の時間になればと企画。施設近隣の、ネパール人が経営するインド料理レストランに協力してもらい食材となるレンズ豆やスパイスを調達。当日は朝9時半からサンジブさんとバツタライさんが豆を水に浸すことか

らスタート。分量も正確に計り、豆を煮る一方でタマネギやスパイスを手際よく炒めるサンジブさん。その後1時間ほど煮込み完成。部屋はスパイスの香りでいっぱい。「ミトチャ(おいしい)」などネパールの言葉や地図が描かれたボードのある部屋に職員たちが次々やってきてランチ写真真左。ダルカレーを口にした職員たちは「本場のカレーは初めて!」「辛いけど味に深みがあっておいしい!」と感激。「きょうはネパールの言葉を1



つ覚えて仕事に戻ってくださいね」と辻野施設長。
日本に来ての印象をバツタライさんは『だんじり』を初めて見て感動しました。海を見たことがないので日本で海を見にいきたい」と。パルバティさんは「富士山を見に行きたい」と話し、「故郷の家は職員さんたちが皆親切で毎日楽しい」と4人は声をそろえました。



チャイも作りました



故郷の家・神戸では、母の日に「いつもありがとうございます！」という感謝の気持ちを伝える趣旨で「ファッションショー」を開催しており、今年で6回目となりました。昨年より、特養ご利用者だけでなく、デイサービス、真野デイサービスの在宅ご利用者も参加されて一段と賑やかとなり、普段より強めのお化粧と着物やチョゴリ、ドレスに身をまとい、職員のエスコートでレッドカーペットを優雅に歩く姿が見られました。皆様初めは緊張された様子でしたが、観客から「きれい！」「素敵！」などの歓声が上ると、フロアは笑顔と活気に溢れて楽しい時間を過ごすことができました。

神戸 「素敵！」 ファッションショーに歓声



堺 「映えスポット」で記念撮影

母の日の5月15日(日)は、いつも以上にたくさんのご家族様が面会に来てくださいました。堺ではこの日のために、玄関や2階・3階の各フロアにそれぞれ工夫を凝らした「映えスポット」を用意。母の日の記念撮影会を行いました。

「わあ〜！ きれい！」「可愛い〜！」「面白いねえ！」とあちこちでご利用者様やご家族様の歓声があがり、遠方から来てくださった孫さんやひ孫さんも一緒に「はい、チーズ！」

とてもなごやかで楽しい、幸せな時間を過ごしていただくことが出来ました。

数日後、ご家族様より「あの写真をケータイで兄弟や親戚にも送って見せたら、とても喜んでくれました！」とうれしいご報告まで頂きました。



お母さんに感謝をこめて！

特集 故郷の家各施設で母の日イベント多彩に

京都

ユニットごとにお祝い

故郷の家・京都ではそれぞれのユニットで、入居者・利用者様が楽しめる催し物を行いました。ケーキやおやつ、飲み物などを購入し、みなさんで楽しく召し上がったたり、また、あるユニットでは、母の日カードを配って、日ごろの感謝の気持ちを伝えたり、手作りカーネーションを作成し、一緒に笑顔の写真を撮影しました。

施設からも入居者様お一人おひとりに「赤いカーネーション」を直接プレゼントし、笑顔で受け取っておられる姿が印象的でした。また、ご家族様から、お花や贈り物がそれぞれに届き、お渡しすると、皆さんたいへん喜ばれていました。面会にて、直接プレゼントをお渡しされるご家族様もおられ、涙ぐんで喜ばれている方もおられ、とても良い「母の日」になりました。



故郷の家・東京では「江東地域星野弘花の詩画展」開催中の5月12日午後3時〜4時に母の日コンサート「サクソフォンの名曲演奏会」を開きました。出演はJ.T.J宣教師学校元学長でサクソフォン演奏者の岸義紘(きよしひろ)さん。高校を1学期で退学。その後、25歳で牧師の卵となり、35歳から伝道者になったという異色の経歴の持ち主。80歳でCD「ベストセレクション」を、82歳で全曲を吹き直した「ベストセレクション2」をリリース、国体・水泳競技の部・元神奈川県代表選手で今もマスターズの現役選手という岸さんは年齢を感じさせないパワフルでやさしいサクソフォンの音色で会場を魅了しました。詩画展を鑑賞した来場者は「コーヒー」といこのショートケーキでリラックス。ケーキは山崎製パンからこの日のために提供されたもの。コーヒースービスにはボランティアのみなさんも活躍。心あたたまるすばらしい母の日になりました。



東京

サクソスの音色に包まれて

誰でも気軽に！ シニアヨガも好評

故郷の家・東京では、毎週地域の住民の方々のために、健康体操の他にシニアヨガも開催しております。体操とは少し違った身体の動き、呼吸法などで、「心身の健康回復・癒し・ストレス軽減」を実践できる優しいヨガです。もちろん、よくイメージされるような難しいポーズをするものではありません。シニアの方でも無理なく行えるので、参加者の皆さんはとっても喜んでおられます。

優しいヨガとなりますので、どなたでも気軽にご参加できる場所がいいところですよ。



韓国語教室、大盛況です

故郷の家・東京は、韓国語教室を毎月2回行っていますが、大盛況です。特に宣伝しているわけではありませんが、毎回何人かの新規生徒さんがいらっしやいます。これも、まだまだ根強い人気を誇る韓国ドラマの影響でしょうか。実際、韓流スターが話す言葉がわかりたい、韓国文化をもっと楽しみたい、という方々がほとんどです。

故郷の家としては、施設の地域開放が韓国文化の理解の場ともなり、貴重な、嬉しい時間です。

東京



神戸



ふれあい花まつりに参加

天候にも恵まれ、まるで夏のような暑さを感じる4月下旬、真野地区で開催される「ふれあい花まつり」に参加しました。昨年度はチヂミの販売のみでしたが、今年はトッポギも加えて販売し、大盛況の末、1時間ほどで売り切れてしまいました。

来年も皆さんに楽しんで頂けるよう精いっぱい地域に貢献したいと思います！

バラ園に行きました

真野デイサービスでは、5月の下旬、恒例の須磨離宮公園内にあるバラ園の鑑賞に出かけました。

この時期、須磨離宮公園では約300種、4000株以上のバラが開花しており、道を歩けばたくさんのバラが私たちを迎えるように咲いていました。

その景色を見るとまるで物語の世界に入ったかのような雰囲気を感じ、参加されたご利用者は大変喜ばれておりました。



オンラインで 東九条春まつりに参加



4月20日(土)に地域のお祭りである「東九条春まつり」にオンラインにて、参加しました。

「東九条春まつり」とは、南区東九条の京都市地域・多文化交流ネットワークセンターを拠点として「京都市地域・多文化交流ネットワーク促進事業」を実施、様々な取り組みを通じて 地域交流・多文化交流の推進を図っており、その一環として、東九条から春を盛り上げることを目的に毎年開催されている地域の行事です。

ステージでのイベント、出店など、多くの地域の方が参加され、故郷の家・京都からは歌を通じて、他施設と交流を図るイベントに参加させていただきました。

参加された入居者からは「昔懐かしい曲がいっぱい聞けてよかった。」「アリランと一緒に歌ったわ」「川越(課長)さんを応援できて楽しかった」などの声が聞かれました。

ブネ・メソッド コンサート・セッション

5月30日、一般社団法人日本ブネ音楽協会の丹羽先生による「第1回京都コンサート・セッション」を行いました。2部構成で、前半にオンライン・コンサート、後半は入居者参加型のブネ楽器を使った音楽セッションを行いました。

前半のオンライン・コンサートでは、フルート奏者の演奏を聴き、知っている曲の演奏では参加された入居者も一緒に歌って盛り上がりました。

後半のブネ楽器を使った音楽セッションでは、スウィングバードギターとチャイムバーの使い方を丹羽先生にご指導いただき、「故郷」の曲を皆さんで練習しました。

最初は「難しいわ」「こんなのできないわ」と言っておられた入居者も何度も練習していくうちに、歌とギターの



音色が合ってきて、短時間の間にどんどん上達されていきました。
最後に練習の成果として丹羽先生のサポートなしで故郷の家・京都の皆さんだけで、「故郷」を歌いながら、演奏をしました。初めてにしては大盛り上がりでした。



京都

堺



デイサービスは楽し！

デイサービスでのひと時をご紹介します。

デイサービスでは日々、多種多様なレクリエーションを予定しています。

毎週水曜日にはフラメンコ体操のボランティアが来られています。始めはゆったりとしたメロディーに合わせストレッチし身体を暖めた後、若い頃より聞き馴染みのある懐かしい歌に合わせて、力強く上半身の運動をしています。職員もノリノリで参加。皆さん表情朗らかに口ずさみながら体操されています。



雰囲気変わって「習字」の時間。お手本を見ながら真剣なまなざしで筆をすすめられていました。人によっては気の赴くままに自由な作品を完成されたりもしています。出来た作品はスタッフの分も含めてデイルームに掲示され皆さんに見て頂いています。

「私の作品は、あつあそこ!」「となりの人のきれいだね」

体操や集中した後、水分補給は忘れずに!



共生再活院（知的障害者施設）

共感文化祭 ふれあいハンマダン

全羅南道の障害者施設利用者と職員の団結や親睦、交流を深める場を設け、参加マダン、体験マダン、公演マダン、分かち合いマダンなどのプログラムを楽しみました。ヨン舞踊団の招待公演は皆さんに感動と癒しを与え、共生再活院はフードマダンでたい焼きを作って大好評でした。



水仙花合唱団の公演

第44回障害者の日の式典に水仙花合唱団が招待され、順天湾生態文化教育院に行ってきました。歌の始まりから終わりまで多くの皆さんが息を呑んで見守ってくれた姿に胸が熱くなりました。今年も地域社会交流や障害者理解のための水仙花合唱団の活動をさらに活発にしていけるといいです。

共生園（養護施設）

味と粋の都市・済州島へ

こどもの日を迎え、木浦地域奉仕団体のご招待により児童14名が2泊3日で「味と粋の都市・済州島」に行ってきました。エコランド、レゴランド、スノーピーガーデン、樹木園テーマパークなどを見て回り、期待いっぱい、大満足の楽しい旅でした。



木浦障害者療養院（重度障害者施設）

障害者の日イベント「ひとつになって 春！」

第44回「障害者の日」を記念して、利用者さん全員で達山水源地へ小旅行に出かけました。バーバーキューパーティーやフェイスペインティング、プレゼント探し、軽食コーナー、かくし芸大会（特技自慢）などいろんなコーナーを設けて、幸せな一日を過ごしました。





皆様のご支援に感謝申し上げます



2024 年 4 月～5 月 寄付合計 2,868,609 円

堺	992,733 円	京 都	378,056 円
大 阪	2,000 円	東 京	513,085 円
神 戸	38,235 円	法 人	944,500 円

2024 年 4 月～5 月の寄付者 (敬称略)

株式会社京都スパー サー 坂口 伸宏 佐藤 友美 大阪日韓親善協会 左藤 章 匿名希望者 田内 緑 ながやま歯科 永山 成大 田村こどもクリニック 田村保憲 武山商事株式会社 行平 悦子 松本 光恵 平田 由紀子 松下 令子 藤原 一臣 李 守陳	中村 啓子 藤田 裕之 星田 正雄 金 慶光 ペン株式会社 金氏高麗人参株式会社 (有)テラフ貨物店 金 優 増山 律子 佐藤 美津子 埼玉コリア21 小川 満 小川 厚子 吉澤 まゆみ 故郷の家・東京募金箱 釜山社会福祉施設協会 研修 故郷の家・京都募金箱 ユン ヨンオク	(株)スポーツ寿苑 代表 取締役 鄭 貞子 枝川 愛の教会 柳川 良子 瀧澤 織衣 多田出 佳代子 株式会社ヤマエンター プライズ 代表取締役 池 正淑 多胡 元喜 「ハートサービス運 動」募金箱 故郷の家・神戸募金箱 花島 光男 松井 珍男子 松田 洋子 澤山 勝三 青木 茂	藤原 興 飯野 毅興志 河津 章夫 岡 真由美 (株)グローバル 代表取 締役 川島 忠義 鈴木 仁 オートプロ島田 島田 隆男 西銀座法律事務所 坂入 高雄 観寺 伊津美 宮原 智文 照屋 則子 李 善恵 唯根 貞生 橋本 憲毅 吉朝 つぎえ 林 隆春	黒木 彬文 浅野 和子 金子 瓊子 上之郷 由紀子 日本キリスト教団明石 教会 植西 春子 小林 四郎 小林 孝志 高 良順 韓国城北区議会議員 桂 豊 NPO法人レインボー 協会 川本 活義 岡野 和子 森本 弘義 株式会社ケイショウ 代表取締役社長 鄭 貞子
--	--	--	---	---

2024 年 4 月～5 月の寄贈者 (敬称略。すべての方のお名前を記しているわけではありません。ご了承ください)

■故郷の家(堺) 竹井 光江ご家族 高木 英宏ご家族 村井 徹ご家族 山尾 宜ご家族 着本 アサ子ご家族 桐山 成子ご家族 中川 健二ご家族 柳生 民枝ご家族 武吉 文子ご家族 北村 喜久子ご家族 大仲 玲子ご家族 大井 敏子ご家族 あゆみ介護センター ■故郷の家・神戸 西山 眞佐子 ご家族	淡田 眞美子ご家族 金光 岩本 文子ご家族 多聞 みゑ子 ご家族 朴 正米 吉本 タツエ ご家族 紙谷 洋亮 岸本 尚子 めぐみなチャペル 西本牧師 ■故郷の家・京都 赤井 美和子ご家族 元生 信子ご家族 平川 菊江ご家族 松岡 日出ご家族 村上 春日ご家族	権 森子ご家族 栗原 美代子ご家族 南 賀恵ご家族 高山 敬子ご家族 西澤 達子ご家族 木村 文子ご家族 田花 安子ご家族 南 奇順ご家族 春山 美都子ご家族 利川 貞子ご家族 田中 泰一ご家族 虎谷 昭二ご家族 大橋 一美ご家族 鄭 蓮粉ご家族 嘉門 和美ご家族 ユ・ソヨン (韓国からのボランティア)	■故郷の家・東京 萬中 昇 羅 明香 木村 米子ご家族 福島 雅子ご家族 宇野 照代ご家族 神田 英資ご家族 佐藤 ヨネご家族 大山 勝利ご家族 市川 速水 吉朝 つぎゑ 秋山 いずみ 石井 郁朗 神成 尚亮 佐藤 さち子ご家族 神田 英資ご家族 唯根 ヒロ子ご家族	株式会社 テスティパル 東洋大学 加藤 千恵子 まごころ屋 (有) フォールハート 山口 新 平安祭典 K K グローリアアーツ 富弘美術館を囲む会 神奈川支部 山崎製パン株式会社 社長 飯島 延浩 丸中製菓株式会社 塩浜一丁目町会 ekoデンタルクリニック 任 準晩
---	---	--	--	--

2024 年 4 月～5 月の来訪者・ボランティア (敬称略)

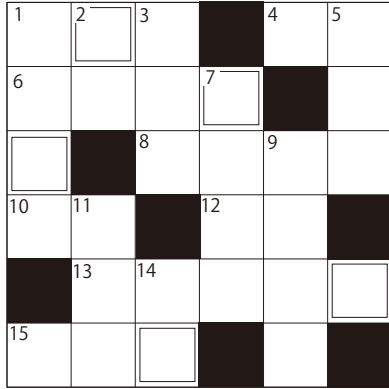
■故郷の家(堺) 松本 光恵 小田 ヒターナ ■故郷の家・神戸 サランの会 大藺 共基 関 京子 山本 公一 戸田 和子 永田 いずみ	益本 アユ子 橋元 友季子 有吉 秀子 藤井 三枝 ■故郷の家・京都 鄭 仁淑 傾聴ボランティア 京都PANA-AL 3名 「懐メロ聴くの会」3名 ユ ソヨンご一同	■故郷の家・東京 村上 里子 中島 榮美 金 在眞 金 明均 平田 由紀子 西田 好江 寺島 みつ江 井口 祥子 石倉 洋子 桃井 津々子	江澤 孝子 市川 速水 神成 尚亮 伊藤 桂子 中島 ヨンミ 高橋 豊 西原 まり子 多胡 恵子 佐藤 美津子 鹿嶋 和子 山下 浩三	岡本 幸子 土岐 アケ 枝川愛の教会 2 名 大島シオン教会 勝山牧師 木村 陽子 杉本 昌典
--	--	--	---	---

◆ クロスワードパズル ◆

※前回の答えは「ダイリグ」でした。

【ヒント】来年までに間に合う？

二重マスの文字を組み合わせて
できる言葉を考えてください。



- ①「——」は成功のもと
②海や湖で、岸から遠く
離れたところ。
③わけ。
④小屋、猿。
⑤感覚や感覚が鋭いこ
と。
⑥必ず守るべき根本的
なまじり。
⑦地震の後1週間くら
いはこれに気をつけな
いといけません。
⑧武器の一種。長い柄の
先に刀がついています。

↓
タテのカギ

→ ヨコのカギ

- ①読みかけの本にそっとはさんで。
④髪をとく道具。アクセサリにも。
⑥バレーボールなどでよくやってしまいますね。
⑧遊具の一種。腕力が鍛えられます。
⑩いまの愛媛県。
⑫「——を入れる」は、元気付けるために強い調子で指
導すること。
⑬「枯葉」「サン・トワ・マミー」などの名曲が…。
⑭「悪事——を走る」

● プレゼント ●



正解者の中から3名さま
に鮮やかな色使いが楽しい
韓国製小銭入れをプレゼン
ト。

応募は、クロスワードパズ
ルの答、住所・氏名・電話番
号をお書きのうえ、はがきな
ら〒590-0142堺市南区檜
尾3360-12「故郷の家・クイ
ズ係」へ、メールでの応募は

news@kokorono.or.jpへどうぞ。8月10日締め切り。

本誌をお読みになった感想、メッセージなどもどうぞお
書き添えください。お待ちしております！

お気軽に
お問い合わせ
ください。

故郷の家のご利用相談や
寄付。困っている高齢者、
留学生、外国籍の方も

■故郷の家（堺） 辻野やす子（施設長）
大阪府堺市南区檜尾3360-12 TEL 072-271-0881
ブログ <http://kokyosakai.blog40.fc2.com/>

■故郷の家・大阪 田中久美子（主任ケアマネ）
大阪府大阪市生野区中川2-4-26 TEL 06-6753-6580
ブログ <http://kokyoosaka.blog79.fc2.com/>

■故郷の家・神戸 朴正米（施設長）
兵庫県神戸市長田区東尻池町7-4-21 TEL 078-651-1555
ブログ <http://kokyokobe.blog40.fc2.com/>

■故郷の家・京都 藤原一臣（特養施設長）、金滋榮（ケアハウス施設長）
京都府京都市南区東九条南松ノ木町47 TEL 075-691-4448
ブログ <http://kokyokyoto.blog41.fc2.com/>

■故郷の家・東京 高橋千津子（特養施設長）、塩川優子（ケアハウス施設長）
東京都江東区塩浜1-4-48 TEL 03-3644-0555
ブログ <http://kokyotokyo5.blog.fc2.com/>

共に希望に生きる

人は、誰しも懐かしい思い出に満ちたふるさとをもっている。
ふるすとは、生まれ育った所であると同時に「帰る」所であろう。
人生の喜びと悲しみ、栄光と重荷を背負って帰り着くところが
ふるさとであれば、なんと素晴らしいことではないか。
そこでは、経験を分かち合い、共に希望をもって生きることができる。
(阿部志郎・神奈川県立保健福祉大学名誉学長)

こころの家族のサポーターになってください

- A) 愛の寄付金 自由な金額
B) 遺贈寄付 自由な金額
C) 相続寄付 自由な金額
D) 賛助会員 月1,000円(年1万2千円)
E) 奨学会会員(留学生や孤児・障害児支援) 月5,000円(年6万円)
F) 1%会員(所得、売上、祝儀、遺産、感謝)
G) 1坪会員(施設の新築・改築や環境改善支援) 30万円

ご送金の方法

郵便振替 □座番号：00940-0-329280
加入者名：社会福祉法人こころの家族
銀行振込 銀行名：三菱UFJ銀行
支店名：光明池支店 普通1052623
口座名義：社会福祉法人こころの家族

寄付申込書

年 月 日

*この申込書を FAX でお送りいただく下記施設まで郵送を
お願いします。

FAX 072-271-5474 または 03-3644-0556

ふりがな
お名前

連絡先 〒

TEL

(自宅・会社)

FAX

ご寄付内容 ※具体的な支援先や事業名があれば、口数や金額とともに
記入してください。

- 例1：●(B・賛助会員)として(2)口、(年2万4千)円を寄付します。
例2：●(E・1坪会員・堺)として(1)口、(35万)円を寄付します。

●()として()口、()円を寄付します。

本法人は統一教会とは関係ありません

発行人：田内文枝 編集人：尹基 編集：多胡元喜、佐東まゆみ
法人本部 〒590-0142 大阪府堺市南区檜尾3360-12 ☎072-271-0881 Fax 072-271-5474
<http://www.kokorono.or.jp> E-mail: kazoku@kokorono.or.jp

在日韓国老人ホームを作る会の働きにより「こころの家族」が誕生しました。

お読みになった後はお隣の方にもおまわし下さい

